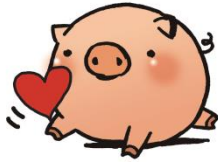


平成 29 年度まえばし環境家族実施結果報告書



環境部 環境政策課

1 事業概要

自発的に環境問題を考え、行動・実行するきっかけとして、家族で身近な省エネや節電など環境への負荷が少ない行動について話し合い、環境にやさしい生活にチャレンジしてもらうとともに、環境保全の活性化を図ることを目的としています。

2 対象

市内の家族

3 取り組み期間

平成 29 年 7 月から 9 月まで（3 ヶ月間）



4 報告書の提出数

【1, 979】枚（内訳：小学校【1, 974】枚、一般【5】枚）

※前年度は 1, 686 枚

5 取り組み方法と結果

取り組み用紙に書いてあるころとんの項目（全 35 個）を家族で協力して行い、達成できたらその項目のころとんを塗りつぶしてもらいました。報告書では塗れたころとんの数や、取り組んだ感想などを報告していただきました。

参加家族数	参加人数	塗れた数	0～10 個	11～20 個	20 個以上
1, 979 家族	7, 216 人	51, 182 個	38 組	331 組	1, 591 組

※ 1 家族あたりの平均人数 3.6 人・塗れた数の平均 26 個（未記入あり）

6 チャレンジした感想（抜粋）



「たくさん取り組めた理由」

- 家に節電や節水のポスターを貼ったから。
- エコマスターになりたかったから。
- 習慣になっているから。
- 今年は「やるぞ」という気もちが高かったから。
- 自分から進んで取り組めたから。



〔あまり取り組めなかった原因〕

- 時間に追われて近くのスーパーでも車でいってしまった
- いつもしている事はできても新しい事をするのは大変だった。
- 意識していなかった。
- 暑くてエアコンの設定温度を低くしてしまった。



〔取り組んでみた感想〕

- 家族で取り組む事が大切だと思った。
- みんながこの取り組みを“当たり前”にしていればいいと思う。
- 取り組むのは、難しかったけど、環境にやさしくなれた。
- 地球、環境のためならと思ったらがんばれました。
- 地球を大切にすることが大切。

7 我が家のオリジナルの取り組みやおすすめ情報（抜粋）

- コーヒーを飲んだ後のコーヒー豆をくだった粉を消臭剤にして使っている。
- 廃食用油を固めて、せっけんにする。
- わたしがお手本になる。
- みかんのかわを、電子レンジのそうじにしている。
- お風呂の残り湯を洗濯に使う。
- 牛乳パックをまな板代わりにする。
- ペットボトルのキャップをとって学校のキャップ回収に出している。

8 最後に【担当者からひとこと】

今年度はエアコンに関するコメントが多く、一概に設定温度28℃といっても家族構成や環境によって感じ方に違いがあるようです。

また、エアコンについては機種や条件等にもよりますが、こまめにオンオフするよりつけっぱなしの方が節約になるとの意見もあるようです。

徒歩や自転車での移動やエコバッグ持参についても理解しているものの時間に追われ実行できないとの意見が多かったです。

エアコン、移動、エコバッグなど、それぞれのご家庭に合った使い方で節約しましょう。「親に言われたから」や「宿題だから」といったきっかけでもやってみると「楽しかった」、「もっとやりたい」などの感想や「いつもやっていることがエコだった」と改めて気付いたり、エコを身近に感じる事ができたのではないのでしょうか。

近年では「まえばし環境家族」を夏休みの宿題にしてくださる学校もあるようで、環境に対する意識が高まっているように思います。

最後になりますが、7月から3ヶ月にわたり、たくさんのご家族に参加していただき、誠にありがとうございました。

